



11月の園だより

令和7年 11月 1日
目黒区立不動保育園園長

先月の運動会、残念な雨でしたが不動小学校の体育館をお借りして、大きなケガも無く沢山の応援をいただきながら予定通り開催することが出来ました。子どもたちは慣れない場所に緊張している様子も見られましたが、練習してきた日ごろの姿をたくさん保護者の皆様に観ていただくことができました。後日、5歳児にあこがれる3.4歳児はホールで縄を持ちだし、縄跳びを跳んだり、ソーラン節をみんなで踊ったりする姿がありました。1.2歳児も今年度は曲を聞くとソーラン節を踊る姿があり、子どもたち各自心に残る運動会になった様子が伺えます。保護者の方からも「子どもの成長を感じました」「来年こんなことできるのか心配です」と声をいただきました。子どもたちは一つ行事を乗り越えたことで自信を付けて、次の行事に取り組みます。一つひとつの経験が子どもたちの力になるように今後も進めていきたいと思います。保護者の方々の沢山の心地よい応援を本当にありがとうございました。

10月に4.5歳児が埼玉県まで芋ほりに行きました。子どもたちは「あと何日寝ると遠足」と楽しんでいる様子がありました。当日観光バスに乗ると、保育士のレクリエーションが始まりました。たくさんのゲームや歌の中で、お弁当「一番樂しみなメニュー」と聞くと「唐揚げ」「おにぎり」「柿」と答え「今すぐにでも食べたい」と話していました。朝早くから準備をしていたありがとうございました。自分たちで掘ってきたお芋は焼き芋になります。掘っている様子は2ページ目をご覧ください。



冬の子ども会のご案内

今月の予定

歯科検診 全園児
焼き芋会 3.4.5歳児
交通安全教室 4.5歳児

中旬 身体測定
避難訓練

12月 9:15~12:00 予定

クラス入れ替え制で3.4.5歳児の表現発表会を行います。
お忙しい時期とは思いますが、保護者の皆様の参観をお待ちしています。開催方法など詳細につきましては、後日お知らせいたします。



～林試の森公園

スラン組・0歳児

散歩の様子

春頃は緊張感のある様子でバギーに乗っていた子どもたちも、車が通ると指差したり、鳥の鳴き声を聞き、上を見上げたりと余裕が出てきました。広場では四つ這いや歩行でのんびり探索を楽しんでいます。シートの上に座って周りにある葉っぱを掴んで落として葉っぱの感触を楽しみ、周りを探索しながらどんぐりを見つけた子はすこし離れたところにいる保育士や友達の元までせっせと知らせに行き「あったよ」と言うように見せにきてくれます。子どもたちと同じ目線で感じたことや発見に共感しながら、探索活動を楽しんでいきたいと思います。

チューント組・1歳児



散歩に出かける時「なにがいるかな」、「葉っぱがいっぱいおちてるね」と話をしながらわくわくした様子で林試の森に向かいます。広場を探索していた時木陰にダンゴムシを見つけました。保育士の手のひらに乗せると不思議そうにのぞき込んで見ています。触ってみたくておそるおそる手を伸ばしますが、丸まっていたダンゴムシが急に身体を伸ばしたことに驚き、触る直前で手を引っ込める姿がありました。これからも様々な経験の中で子どもたちとたくさん共感しながら戸外での活動を楽しんでいきたいと思います。

タンボボ組・2歳児

散策をしているとプラタナスの実を見つけ友達と一緒に拾っていました。以前、プラタナスの実を踏むと毛が出てきたことを覚えていたようで、「中から毛が出てくるんだよね」と話す子がいると、潰れかけている実を探して「踏んでみる」「うん」といいながら順番に踏んでみます。中から毛が出てくると「うわあ」と目を丸くして木の実を見つめ「本当に毛が出てきた」と不思議を感じながら友達と顔を見合わせて楽しんでいました。これからも経験したことを伝えあおうとする姿を大切にしながら、一緒に不思議を感じていき新しい発見を楽しんでいきたいと思います。



コスモス組・3歳児



探索を始めると、紫色の実が道にたくさん落ちています。「これブルーベリーみたい」とあっという間に両手いっぱいに拾いながら歩いていきます。すると、今度は赤い実を見つけ「これはいちごじゃない?」「果物狩りみたい」と隣の友達と嬉しそうに話しています。さらに先へ進んでいく道中で「バナナもあるんじゃない?」「今度はブドウがいい」と色々な果物をイメージして歩いています。すると、バナナの形に似ているものを発見し「バナナだ!」と興奮した様子で友達と喜びあっていました。帰る頃には、お腹がいっぱいになるくらい果物狩りができました。これからも様々な自然物を発見しイメージを楽しみながら散歩をしていきたいと思います。

マーガレット組・4歳児

ヒマワリ組・5歳児

芋ほり遠足に行ってきました

埼玉県川越市まで芋掘り遠足に行ってきました。観光バスに乗る時は曇り空でしたが、お芋を掘る時には晴天になりました。今年のお芋は細長く深く、掘らないと途中でポキッと折れてしまいます。深く掘ったりお芋をねじったりと工夫して掘っていました。そんな中で5歳児は「ここ一緒に掘らない?」と友達と協力しながら掘る姿がありました。二人で一つのお芋を掘りだし「やったー。」と喜んでいましたが、「これ、どっちのお芋にする」と考え込む姿がありました。どうするかと見守っていると「じゃーこれはみんなのお芋にすればいいんじゃない」と自分のものではなく、保育園に持つて帰ることになり感動しました。二人で「長くて三日月みたい。」と形の面白さも伝え合っていました。次の日芋版もしました。4歳児クラスは初めての芋掘りでした。「手伝ってー」と大人を頼る子が多かったですが、最後には袋いっぱいになつくると「こんなにいっぱいになったよ」「わたしも!」と子ども同士見せ合つたり「先生持つてみて、重たいよ」と得意気に持たせてくれました。中から5本選ぶ時には、なかなか選べない子や、「こっちも欲しい」と6本目を入れる子もいましたが、それぞれお気に入りの形を選んでいました。次の日に楽しかった芋ほり遠足の絵を描きました。

玄関に飾っていますので見てください。